

2021年9月8日

News Release

終活とお葬式の情報メディア『Courlien(クリアン)』 サイト公開1年半で月間100万PV突破 長引く在宅生活で感覚が薄れる“暦と季節”記事の閲覧数が増加

株式会社きずなホールディングス(本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 グループCEO：中道 康彰)が運営する終活とお葬式の情報メディア『Courlien (クリアン)』が、2021年8月に月間100万PVを突破したことを発表いたします。



■ 終活とお葬式の情報メディア『Courlien』とは

エンディングノートの書き方、生前の遺影撮影、葬儀でのマスクの色など、終活やお葬式のお役立ち記事から、大切な人との別れを著名人が語るインタビュー連載「日々摘花」まで、生活者目線でライフエンディング情報をお届けするWEBメディアです。サイト名は、フランス語の“coeur”（心）と“lien”（絆）を繋いだ造語。家族の絆、人との絆の“ボタン”を繋ぎきかけになって欲しいという願いを込めています。

●『Courlien』URL：<https://www.famille-kazokusou.com/magazine/>

■ 全国で30%超がテレワークを経験。長引く在宅生活で季節ネタを求める人が増えている

2020年1月に公開したCourlienは、2021年1月には月間50万PVを、8月には同100万PVを超え、同118万PVに達しました。1月から8月にかけて閲覧数が倍増した背景には、故人を偲ぶお彼岸やお盆関連などの“暦と季節”記事が多く読まれたことがあげられます。「今、生活者が本当に知りたいことを」という編集方針の元、四季を先取りした年中行事や葬祭に関する記事をお届けしていますが、8月には「送り火」をテーマにした記事が12万PVを超え、同じく「お盆の風習」をテーマにした記事が前年同月比で約12.4倍となる約5.4万PVへと数を伸ばしています。

この背景にはコロナ禍の在宅生活の影響があると考えられます。内閣府の調査*では2021年4～5月のテレワーク実施率は全国で30.8%、東京23区では53.5%と約半数に達しました。長引く在宅生活で失われた曜日感覚や季節感を取り戻したい、外出はできなくても季節行事によって神仏やご先祖様に平穏無事な未来を祈りたいという心理が例年以上に働いているものと思われます。

*資料：内閣府「第3回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」
https://www5.cao.go.jp/keizai2/manzoku/pdf/result3_covid.pdf

2021年8月のよく読まれている記事ランキング

季節
ネタ

1 お盆の送り火はいつする？
地域での違いと迎え火のやり方も

2 香典の金額は年齢で変わる！
年齢と故人との関係性からみる相場

3 しゃっくりを止めたい人必見！
即効性がある止め方を調査

4 【夢診断】亡くなった人が夢に出てきたら？
その意味を解説

季節
ネタ

5 お盆とはどんな風習？
期間、過ごし方、タブーな行為など

季節
ネタ

6 初盆提灯（はつぼんちょうちん）とは。
選び方や飾り方も解説

7 お通夜に持参する香典袋の書き方は？
「御霊前」と「御仏前」の違い

8 四十九日法要の参列マナーとは？
香典の相場や服装を紹介

9 家族葬の香典マナー。
相場や一般葬との違いも紹介

季節
ネタ

10 【2021年】土用の丑の日はいつ？
土いじりはNGな期間

Coeurlien
クリアン心 (coeur) と絆 (lien)

お盆の送り火はいつする？地域での違いと迎え火のやり方も

2021年8月26日更新 | 2021年7月12日公開
お葬式のマナー・基礎知識



送り火は、お盆明けの夕刻5時～夜8時頃に焚きます。ご先祖様の魂があのお世へ無事に帰れるようにとの願いを込めて玄関や庭に灯します。全国的に有名なものには、京都の五山の送り火があります。また、お盆の始まりには、迎え火を焚きます。この記事では、夏に欠かせない迎え火と送り火について詳しく紹介します。

Coeurlien
クリアン心 (coeur) と絆 (lien)

お盆とはどんな風習？ | 期間、過ごし方、タブーな行為など

2021年7月6日更新 | 2020年4月30日公開
法事・法要



日本に古くから伝わる風習のお盆。全国的には8月13日から16日におこなわれる先祖供養のための夏の恒例行事です。東京などの都市部では7月13日から16日になるなど、居住地域などによっても時期が異なります。この記事では、お盆の持つ本来の意味や過ごし方、お盆にまつわる疑問について紹介します。

Coeurlien
クリアン心 (coeur) と絆 (lien)

【2021年】土用の丑の日はいつ？土いじりはNGな期間

2021年5月19日更新 | 2021年5月19日公開
お葬式のマナー・基礎知識



土用の丑の日（どようのうしのひ）とは、季節を分ける暦の種類「雑節」のひとつです。土用は、春、夏、秋、冬の年に4回、各季に18日間あり、その中でも丑の暦と重なる日だけが土用の丑の日になります。うなぎを食べると夏バテ防止になる夏の土用が有名です。本記事では土用の丑の日の概要や過ごし方、うなぎ以外のおすすめのお食べ物などを紹介します。

■ 著名人のインタビュー連載「日々摘花」、2021年9月には有森裕子さんが登場

大切な人との死別にはどんな影響を受けるのか。そして、人は最期に何を想って、何が食べたくなり、どこに行きたくなるのか？ 人生における別れを著名人の言葉で受け止められるのが、インタビュー連載「日々摘花（ひびてきか）～まいにちを、たいせつに～」です。

第1回目（2020年7月公開）の女優「秋吉 久美子」さんから、最新・第14回（2021年8月公開）の歌手「谷村 新司」さんまで、毎月おひとり、各業界の第一線で活躍する人たちのインタビューをお届けしています。大切な人との別れや死生観、終活について、普段、友人同士でも聞きづらいようなデリケートな話を語っていただき、同じ境遇にある人や明日にも別れを控えている人など、今を生きる人たちを励ます連載企画です。言葉には人柄が出るとよく言われますが、読者に向けて著名人たちがつづる個性豊かな色紙のメッセージも必見です。



2021年9月は、マラソン競技の五輪メダリストで今なおスポーツ界の要職に就いて輝き続ける「有森裕子」さんが登場します。毎月後半の金曜日に前編・後編の2話を2週連続で公開予定です（9月は17日、24日の公開予定）。

■ 編集担当者からのコメント (Coerlien 編集部・小林 洋実)

100万PV達成に貢献した季節記事は、今後も拡充を図ります。9月以降の注目は、「中秋の名月」、「秋の七草」、「ハロウィンの楽しみ方」などです。毎日がいとおしく、大切に生きてくなるような四季折々の豆知識を毎年の変化を加えてお伝えします。また、敬老の日には高齢の家族を祝う「長寿祝い」「還暦」、秋のお彼岸には「お墓参りの仕方」といった、その時期に必要ななりそうな関連記事も在宅事情などを考慮した令和3年版で発信します。

Coerlienのサイト名になっている"coeur" (心) と"lien" (絆)。人の最期には、周囲の人たちの心を結び、絆を深めるバトンのような力がある、と考えて日々編集にあたっています。

永遠の眠りも、私らしく……。

そんな女性たちの願い、大切な人をその人らしく見送りたいという願いを叶えるためのヒントを、これからも提供してまいります。今後も情報メディア『Coerlien (クリアン)』にご注目ください。

■ 会社概要

株式会社きずなホールディングス

【設立】 2017年6月

【代表】 代表取締役社長 兼 グループCEO 中道 康彰

【住所】 東京都港区芝4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル7階

【連絡先】 TEL: 03-5427-6432

【証券コード】 東京証券取引所マザーズ市場 7086

【売上高】 8,030百万円 (グループ連結、2021年5月期 IFRS基準)

【事業内容】 グループ全体の経営戦略に関する立案

【URL】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

<報道関係者お問い合わせ先>

株式会社きずなホールディングス 広報部 (グループ広報窓口)

E-mail: pr@kizuna-hd.co.jp FAX: 03-5427-6433

担当: 北村、小林、佐藤 Mobile: 070-7601-5550 (受付時間 平日9:00~17:00)